

選挙13日目 春名候補 「高知の風は熱いぜよ」 あと5日 比例選挙 大激戦・大接戦に勝ち抜こう 大平議員は京都⇒愛媛⇒鳥取と全国を駆ける



選挙戦13日目、春名なおあき比例候補は昨日に続いて地元高知で活動し、「春名なおあきは高知の課題をいっぱい取り上げてきました。山原さん以来の高知県民の議席を

必ず取り戻させてください」と強く訴えました。(写真左)

大平喜信衆議院議員は、3日に広島の高橋の繁華街での宣伝行動を終えた後、京都府委員会の要請で京都の青年集会に駆けつけました。(写真右)

そしてその夜は岡山まで帰り、翌4日は愛媛県入りして「比例カー」から訴え。その夜は鳥取県倉吉市に長距離移動し、5日は倉吉地域で共産党の風を吹かせます。

論戦に噛み合った法定2号、演説も対話も面白い



春名なおあき候補は「法定2号ビラは論戦に噛み合ったもので、その内容で演説している」と語っているように、各地で法定2号ビラを読んだ人から共感の声が寄せられています。

このビラは枚数が少なく、読んでいない人もたくさんいます。中央委員会のホームページから見ることもできます。ぜひ読んで力にして選挙戦を戦い抜きましょう。(ホームページから印刷をして配布することはできません)

党員は「春名なおあき」と・・・一気に徹底を